

命名くん リネームツール

外部 API 連携機能 仕様書

リネームツール 2.3.0

目次

第 1 章	外部 API 連携機能	1
1.1	概要	1
1.2	外部 API 設定項目	1
1.2.1	HTTP ボディの指定方法について	1
1.2.2	記載例	2

表目次

1.1	外部 API 設定項目	1
1.2	プレースホルダー一覧	1

目次

1.1	HTTP ボディの記載例	2
-----	--------------------	---

第 1 章 外部 API 連携機能

1.1 概要

保存先フォルダー追加（編集）画面にて、外部 API 連携機能を有効にすると、リネーム時に指定の HTTP リクエストを送信します。

連携先は保存先フォルダーごとに設定可能です。

1.2 外部 API 設定項目

表 1.1: 外部 API 設定項目

項目名	設定内容
URL	連携先 URL を指定します クエリパラメータもここで指定できます
メソッド	HTTP メソッドを指定します 次のメソッドを指定可能です GET, PUT, POST, HEAD, DELETE, OPTIONS, TRACE
ヘッダ	HTTP ヘッダを指定します Key, Value で指定し、複数指定可能です
ボディ	HTTP ボディを指定します JSON 形式のみ指定可能です

1.2.1 HTTP ボディの指定方法について

HTTP ボディにプレースホルダーを埋め込むことでリネーム時に対応する値に置き換わります。

[を入力するとプレースホルダー一覧が表示されます。

表 1.2: プレースホルダー一覧

項目名	内容
[取引日]	yyyy-mm-dd 形式にフォーマットされた取引日に置き換わります
[取引先]	取引先の表示名称に置き換わります
[書類種別]	書類種別に置き換わります
[金額]	金額に置き換わります
[自由入力文字]	自由入力文字に置き換わります
[ユーザー名]	ユーザー名に置き換わります
[データ入力元]	データ入力元に置き換わります

項目名	内容
[fileKey]	キントーンファイルアップロードに必要な fileKey に置き換わります ボディに fileKey が含まれる場合は、 指定された URL のパスを “/k/v1/file.json” に変更したキントーンの一時保管領域に ファイルをアップし、fileKey を受け取ります

1.2.2 記載例

The screenshot shows a configuration window titled "設定" (Settings) with several tabs: "アプリケーション全体" (Application Overall), "書類種別" (Document Type), "取引先" (Counterparty), "保存先フォルダ" (Save Folder), "クイックアクセスフォルダ" (Quick Access Folder), "データ入力元" (Data Source), and "よく使う組み合わせ" (Frequently Used Combinations). The "書類種別" tab is active, and the "ボディ" (Body) field is selected. The body content is a JSON object with the following structure:

```

1 {
2   "app": 8,
3   "record": {
4     "取引日": {
5       "value": "[取引日]"
6     },
7     "取引先": {
8       "value": "[取引先]"
9     },
10    "書類種別": {
11      "value": "[書類種別]"
12    },
13    "金額": {
14      "value": "[金額]"
15    },
16    "登録ユーザー": {
17      "value": "[ユーザー名]"
18    },
19    "登録部署": {
20      "value": "[データ入力元]"
21    },
22    "メモ欄": {
23      "value": "[自由入力文字]"
24    },
25    "請求書": {
26      "value": [
27        {
28          "fileKey": "[fileKey]"
29        }
30      ]
31    }
32  }
33 }

```

At the bottom of the configuration area, there is a note: "[を入力するとプレースホルダーの候補が表示されます" (When [is entered, suggestions for placeholders are displayed). A "閉じる" (Close) button is located at the bottom left of the window.

図 1.1: HTTP ボディの記載例